

新型コロナウイルス 感染症について

富山県高岡厚生センター 射水支所

新型コロナウイルス感染症に
かかったと思ったら、

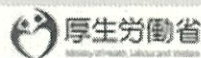


「帰国者・接触者相談センター」へ

- 「帰国者・接触者相談センター」では、
新型コロナウイルス感染症が疑われる方の
相談を受け付けています。
- 同センターでは、相談内容から同感染症の疑いがあると
判断した場合、その方へ適切な診察を行う
「帰国者・接触者外来」への受診調整を行っております。

・ 新型コロナウイルス感染症に関する一般的な相談を行いたい場合は都道府県等が開設している「新型コロナウイルス一般電話相談窓口」へお問い合わせ下さい。

・ 新型コロナウイルス感染症にかかったかと思った際に、緊急の場合を除いて、医療機関への受診を、連絡無く、直接行うことは控えるようにして下さい。



高岡厚生センター射水支所 0766-56-2666

相談・受診の目安 ……相談～検査の流れは別紙「参考1」参照

①息苦しさ、倦怠感、高熱など強い症状のいずれかがある場合

②重症化しやすい方※で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合

※高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患がある方
透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

③上記以外の方で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

その他、いつもと様子がおかしい(食事量が減った、横になっていることが増えた等)の気づきを大切にしてください。

退院基準の改定 令和2年6月12日通知

1. 有症状者の場合

①発症日から**10日間**経過し、かつ、症状軽快後**72時間**経過した場合、退院可能とする。

②症状軽快後**24時間**経過した後、**24時間以上間隔をあけ、2回のPCR検査で陰性**を確認できれば、退院可能とする。

2. 無症状病原体保有者の場合

①検体採取日から**10日間**経過した場合、退院可能とする。

②検体採取日から**6日間**経過後、**24時間以上間隔をあけ2回のPCR検査で陰性**を確認できれば、退院可能とする。

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律における新型コロナウイルス感染症患者の退院及び就業制限の取扱いについて(一部改正) 健感発0612第1号(令和2年6月12日)

濃厚接触者とは①

「患者※」の感染可能期間に接触した者のうち、次の範囲に該当する者

- ・ 患者と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者
- ・ **適切な感染防護なしに患者を診察、看護もしくは介護していた者**

※患者...無症状病原体保有者を含む

新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領
国立感染症研究所 感染症疫学センター 令和2年5月29日版

適切な感染防護とは

- ・ 利用者への対応の基本は標準予防策の遵守
- ・ すなわち、**患者接触前後や環境表面などを触れた後の手指消毒、手袋の適切な着脱、しぶきが飛散する場面（吸引場面も含め）での、マスク、ガウン、手袋、目の保護具(PPE)の着用**

Q&A 第2版 Q1(一般社団法人 日本環境感染学会 2020年5月26日)

濃厚接触者とは②

※無症状病原体保有者を含む

- ・ **患者※の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者**
- ・ **手で触れることの出来る距離(目安として1メートル)で、必要な感染予防策なしで、患者と15分以上の接触があった者**(周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する)

新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領
国立感染症研究所 感染症疫学センター 令和2年5月29日版

濃厚接触者への対応

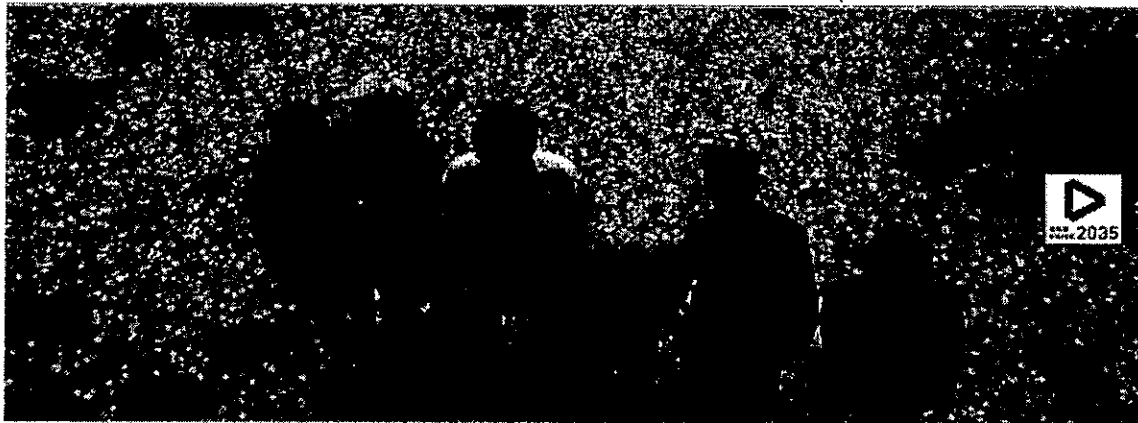
新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領
国立感染症研究所 感染症疫学センター 令和2年5月29日版

- ・ **速やかに陽性者を発見する観点から、全ての濃厚接触者を検査対象とし、検査を行う。**
- ・ **検査結果が陰性の場合でも、「患者(確定例)」の感染可能期間の最終曝露日から14日間は健康状態に注意を払い、発熱や呼吸器症状、倦怠感等を含む新型コロナウイルス感染症の可能性のある症状が現れた場合、医療機関受診前に、保健所へ連絡するように依頼し、症状の軽重に拠らず、検査を実施する。**

⑨濃厚接触者になった方は、自宅待機です。(仕事には行けません)

平常時から対応を準備しておく

…全国老人福祉施設協議会のチェックリストを参考に！



緊急情報

新型コロナウイルス感染症に関する情報（感染症マニュアル・チェックリスト・対応策・老
施設の活動・Q&A・基本情報等）はこちらをご覧ください。

＜施設内で患者が発生した時の情報提供①＞

～濃厚接触者をリストアップするため～

利用者

＜基本情報＞

- ・氏名、性別
- ・生年月日（年齢）
- ・基礎疾患 ※1

＜介護状況＞

- ・介護度、移動、食事、排泄

＜接触状況＞ ※2

- ・部屋番号（同室の場合は配置状況）
- ・患者との同一活動内容、時間
- ・活動時のマスク着用状況
- ・健康状態

利用者のケア記録（体温・症状
が分かるもの）

※1：妊娠、喫煙、糖尿病、呼吸器疾患（喘息、COPD等）、腎疾患、肝疾患、心疾患、神経筋疾患、血液疾（貧血等）、免疫不全（HIV、免疫抑制剤使用）、悪性腫瘍（がん）

※2：患者の発症日から2日前～調査時までの期間

＜施設内で患者が発生した時の情報提供②＞

～濃厚接触者をリストアップするため～

スタッフ

- ・職員名簿（直近2週間の勤務表）
- ・患者との接触状況
- ・マスク、防護具等の着用状況 等

その他

- ・直近2週間の施設に出入りした者の記録
- ・施設の平面図 等

県の事業（感染症予防に関して）

- ・（新）介護職員等新型コロナウイルス感染症予防啓発事業（出前研修・相談会）
今年度は市内の特養5カ所＋障害者支援事業所1カ所を実施予定
- ・クラスター発生時の初動対応にあたる専門チームの派遣 等

発熱などの症状(疑い例)のある利用者の部屋の清掃はどうしたらいいですか？

- ・サージカルマスク、ガウン、手袋を着用し、目を保護する。
- ・床清掃は通常通りでよいが、唾液や喀痰などの分泌物で汚染がある場合は、洗浄剤で拭き取った後、アルコール60%以上や十分に含浸した0.1%次亜塩素酸ナトリウムで清拭消毒する。
- ・それ以外、高頻度に接触する箇所もアルコール60%以上 または、十分に含浸した0.05~0.1%次亜塩素酸ナトリウムで清拭消毒を行う。
- ・ゴミ箱は、鼻汁や痰を含んだティッシュで汚染しているリスクが高いため、手袋を着用してビニール袋の封をし、回収する。使用した手袋は速やかに交換する。

Q&A 第2版 Q14(一般社団法人 日本環境感染学会 2020年5月26日)

<消毒・除菌方法>

新型コロナウイルス消毒・除菌方法一覧(それぞれ所定の濃度があります)

方法	モノ	手指	現在の市販品の 薬機法上の整理
水及び石鹼による洗浄	○	○	—
熱水	○	×	—
アルコール消毒液	○	○	医薬品・医薬部外品 (モノへの適用は「雑品」)
次亜塩素酸ナトリウム水溶液 (塩素系漂白剤)	○	×	「雑品」(一部、医薬品)
手指用以外の界面活性剤 (洗剤)	○	— (未評価)	「雑品」 (一部、医薬品・医薬部外品)
次亜塩素酸水 (一定条件を満たすもの)	○	— (未評価)	「雑品」(一部、医薬品)

新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について(厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページより)

新型コロナウイルス感染症の相談・検査・治療

